

環境報告

国内外グループ会社における環境活動

日野自動車では、自社における環境活動を推進するだけでなく、「違反・苦情ゼロ」「環境リスク最小化」「環境パフォーマンス向上」の三本柱で、国内外の関連会社や販売会社を含めた日野グループ全体での環境保全活動に取り組んでいます。

国内のグループ関連会社における環境保全活動

日野自動車は、国内の主たる関連会社20社による「国内関連会社生産環境会議」を組織し、環境マネジメント活動を進めています。さらに、国内連結子会社の環境担当者のスキルアップを図りながら、各分野における具体的目標を設定し、環境保全活動を推進しています。

2013年度は継続的に実施している国内グループ関連会社の環境リスク低減活動に関する各社レベルアップのため、幹事会社を集まり、環境リスク評価手法の再教育や環境リスク対策事例を現地現物で共有する「相互研鑽会」や、互いの会社で実際に行なった対策事例や新たな評価結果を監査し合う「相互監査会」を開催し、「見合う、見せ合う」ことで相互のレベルアップ、コミュニケーションをはかりました。



国内関連会社生産環境会議



相互研鑽会



相互監査会



きれいな工場から世界一の鋳物製品を！

福島製鋼株式会社吾妻工場（福島県福島市笹木野字天竺田8番地1）では、「きれいな工場から世界一の鋳物製品を！」をスローガンに、2007年（平成19年）より敷地内で花壇づくりをしてきましたが、近隣の方にもいっしょに楽しんでもらおうと工場の周囲でも花壇をつくるようにしました。花壇の面積は工場の敷地内外で約860m²となり、いまでは花壇に囲まれた工場となっています。花壇づくりは全従業員の75%が参加し、花壇づくりが鋳物工場のイメージを一新しました。

活動は花壇の管理だけでなく、敷地内の落ち葉を集め腐葉土をつくり、土づくりに役立てています。近年では、2011年 全国花まちづくりコンクール推進協議会 “優秀賞”、2012年 福島県花いっぱいコンクール県知事賞、2013年 福島県花いっぱいコンクール福島民友社社長賞を受賞しました。近隣住民からの要望により工場周囲の花壇を増やし、地域環境美化を図っているなどの広がりが高く評価されています。

又 毎年 花見の時期には、ライトアップを実施し近隣住民の方々に鑑賞いただいております。

福島製鋼は、お客様に喜ばれる製品づくりを推進し、地域社会とコミュニケーションを図り融和に努め、今後も活動を続けていきます。



国内のグループ販売会社における環境活動

日野自動車では、整備工場を持つ国内すべての販売会社42社へ「販売会社環境ガイドライン」を発行し、環境活動を推進しています。これは、日野自動車独自の環境マネジメント要求事項をとりまとめたもので、ガイドラインへの適合性を監査し、すべての項目に適合した販売会社・拠点を「エコ・マネジメントディーラー（EMD）」として認定するものです。2013年時点で、国内販売会社42社221拠点のうち、216拠点（約98%）が認定されており、全拠点が認定されている販売会社は37社です。国内販売会社42社のうち3社はISO14001の認証を取得しています。

■ グループ会社におけるISO・EMD取得状況

対象会社		2013年度実績		
		対象会社数	ISO登録社数	EMD全拠点認定販売社数
国内	関連会社	21	19	—
	販売会社	42	2	37
海外	関連会社	10	8	—

海外拠点における環境保全活動

海外における生産を拡大するなか、現地の生産拠点には各拠点の状況に応じた環境活動の推進を依頼しています。

具体的には、拠点から排出されるさまざまな環境負荷の把握と数値目標の設定、進捗管理を通じた確実な環境負荷の低減、ISO14001の認証取得による環境マネジメントシステムの構築などです。

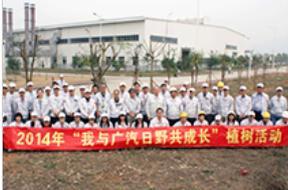
さらに、海外拠点共通のグループ目標も設定しており、年2回開催される「海外関連会社生産環境会議」では達成状況の確認を実施しています。これに加えて、2013年度は、全海外生産拠点を召集し、相互研鑽を目的とした環境会議を開催し、各拠点のよい取り組み事例の共有化を進め、環境負荷のさらなる低減を進めています。



グローバル環境会議の様子

■ 2013年度の海外拠点での社会貢献活動

会社名（国）	テーマ	活動内容、結果等	実施時期	写真
HMM (アメリカ)	清掃	工場周辺オハイオ川沿いの清掃活動を実施	2013/6	
	清掃	工場周辺の清掃活動を実施	2013/6	
	ボランティア	従業員から使用済み携帯電話を回収し、国内で再利用	2013/6	
	啓発	環境月間のスローガンが書かれたTシャツを従業員に配布し、啓蒙活動実施	2013/6	
HMC (カナダ)	啓発・教育	環境教育やEMSトレーニングを社内で実施	3回/年	
HMMT (タイ)	清掃	工場周辺の清掃活動を実施	2013/7	

HMV (ベトナム)	清掃	全社員で清掃活動を実施	2013/6	
HPM (パキスタン)	植樹	経営層による植樹活動を実施	2013/6	
	清掃	地元の学生と連携し、清掃活動を実施 1000kgの廃棄物を収集	2013/6	
	啓発	ポリエチレン/ビニール袋使用量低減を促すため、エコバッグを作成（従業員の家族にも配布）	2013/6	
HMMI (インドネシア)	再生エネルギー	牛の糞を利用して再生エネルギーを作り、照明用の燃料として使用 廃棄物は、農家によって肥料として利用	2013/6	
HMMM (メキシコ)	教育・啓蒙	全社員で環境教育実施	2013/6	
GHMC (中国)	植樹	工場内で植樹活動を実施	2014/3	

2013年度の日野グループ生産拠点における主要環境データ

■ CO₂排出量

(単位：千t-CO₂)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
日野自動車	183	178	198	207	215	218
国内生産系関連会社	102	81	102	111	106	106
海外生産系関連会社	48	49	63	59	75	71

■ 排出物

(単位：t)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
日野自動車	45,815	38,649	47,313	54,972	57,511	52,236
国内生産系関連会社	56,271	34,911	45,960	52,619	51,559	51,416
海外生産系関連会社	19,277	18,186	21,905	20,143	26,357	26,650

■ 水使用量

(単位：千m³)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
日野自動車	1,880	1,678	1,971	1,996	2,104	2,074
国内生産系関連会社	1,368	1,004	1,133	1,130	1,180	1,106
海外生産系関連会社	447	413	506	499	547	543